

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2019年2月13日作成

研究課題名	両側人工股関節全置換術における一期的手術と二期的手術の比較
研究の対象	2011年4月1日～2018年1月31日に当院で両側の人工股関節全置換術を施行された方。
研究目的 ・ 方法	<p>人工股関節全置換術が適応となった患者さんのうち、両側とも適応であると判断された場合において、一回の手術で両側同時に施行するか、二回に分けて片側ずつ THA を施行するのか、その選択基準は不明のままです。</p> <p>本研究は日本の医療システム下で行われた両側同時手術例と、2段階に施行された二期的手術例をさまざまな臨床学的な問題について比較します。これによってそれぞれの利点欠点を見出し、今後の両側股関節症に対する手術において、治療方針をたてる基準を提案します。</p> <p>上記に示した期間内に両側の人工股関節全置換術を施行された例を対象とし、過去の診療記録からデータを抽出します。抽出されたデータは鍵のかかる当院医局内のセキュリティ化されたパソコン 1 台です。この研究に依り得られた成果を論文や学会で発表する場合には個人を特定できる氏名、住所などの個人情報は一切使用しません。なお研究終了後、本研究で使用した情報は 5 年間保存し、その後個人情報が特定できないことを確認した上で廃棄します。また、研究期間中、終了後に関わらず、個人情報の利用拒否申出があった場合には、速やかに収集した情報を廃棄します。</p>
研究期間	西暦 2019年 4月 10日 ～ 西暦 2020年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報 の種類	診療録内に記録されているデータ（ID、年齢、性別、身長、体重、入院期間、手術内容、股関節に関するアンケート、合併症の有無、血液検査結果）を抽出します。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 整形外科（研究責任者）雪澤 洋平

電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-252-7470